



リリースノート Keystone

NetApp
September 12, 2024

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/keystone-staas/release-notes/whats-new.html> on September 12, 2024. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

リリースノート	1
Keystone STaaSの新機能	1
解決済みの問題です	4
既知の問題	7
既知の制限	7

リリースノート

Keystone STaaSの新機能

NetAppは、Keystone STaaSサービスのリリースごとに新機能と強化された機能を提供します。

Active IQデジタルアドバイザー（デジタルアドバイザーとも呼ばれる）の[Keystoneサブスクリプション]画面で、次の機能強化が導入されました。

2024/07/10

ラベルの変更

ラベル* Current Usage が Current Consumption に変更され、 Capacity Trend が Consumption Trend *に変更されます。

サブスクリプションの検索バー

[Keystone Subscriptions]画面のすべてのタブにある*[Subscriptions]*ドロップダウンに検索バーが表示されるようになりました。[サブスクリプション]*ドロップダウンにリストされている特定のサブスクリプションを検索できます。

2024年6月27日

サブスクリプションの一貫した表示

[Keystoneサブスクリプション]*画面が更新され、選択したサブスクリプション番号がすべてのタブに表示されます。

- 画面内のいずれかのタブが更新されると、画面は自動的に[サブスクリプション]タブに移動し、すべてのタブが[サブスクリプション]*ドロップダウンに表示される最初のサブスクリプションにリセットされます。
- 選択したサブスクリプションがパフォーマンス指標にサブスクライブされていない場合、* Performance タブには、ナビゲーション時に Subscription *ドロップダウンにリストされた最初のサブスクリプションが表示されます。

2024年5月29日

エンハンスドバーストインジケータ

使用状況グラフインデックスの* Burst インジケータが強化され、バースト制限のパーセンテージ値が表示されるようになりました。この値は、サブスクリプションで合意されたバースト制限に応じて変化します。また、 Usage Status 列の Burst Usage インジケータにカーソルを合わせると、 Subscriptions *タブでバースト制限値を表示することもできます。

サービスレベルの追加

サービスレベル* CVO Primary と CVO Secondary *は、コミット済み容量がゼロのレートプランのサブスクリプション、またはメトロクラスタで構成されたサブスクリプションのCloud Volumes ONTAPをサポートするために含まれます。

- これらのサービスレベルの容量使用状況グラフは、* Keystone Subscriptions ウィジェットと Capacity Trend タブの古いダッシュボードで確認できます。また、Current Usage *タブの詳細な使用状況情報も確認できます。
- [サブスクリプション]タブでは、これらのサービスレベルは次のように表示されます。CVO (v2) [Usage Type]列で、これらのサービスレベルに応じて課金を識別できます。

短期間のバーストに対応したズームイン機能

[Capacity Trend]*タブにズームイン機能が追加され、使用状況グラフに短期的なバーストの詳細が表示されるようになりました。詳細については、を参照してください ["\[Capacity Trendタブ\]"](#)。

サブスクリプションの表示の強化

サブスクリプションのデフォルト表示が拡張され、トラッキングIDでソートされるようになりました。*Subscriptions*タブのサブスクリプション (*Subscriptions*ドロップダウンおよびCSVレポートを含む) は、追跡IDのアルファベット順 (a、a、b、Bなど) に基づいて表示されるようになりました。

強化された累積バースト表示

タブの使用容量の棒グラフにカーソルを合わせると表示されるツールチップに、コミット済み容量に基づく累積バーストのタイプが表示されるようになりました。コミット済み容量レートプランがないサブスクリプションの場合は、暫定的な蓄積バーストと請求書による蓄積バーストを区別し、コミット済み容量がゼロの場合は*暫定的な蓄積消費*と*請求書による蓄積消費、コミット済み容量がゼロでない場合は*暫定的な蓄積バースト*と*請求書による蓄積バースト*を表示します。

2024年5月9日

CSVレポートの新しい列

タブの**CSV**レポートに、Subscription Number 列と Account Name *列が追加され、詳細が改善されました。

Enhanced Usage Typeカラム

[サブスクリプション]タブ内の[使用タイプ]列が拡張され、論理的および物理的な使用状況が、ファイルとオブジェクトの両方のサービスレベルをカバーするサブスクリプションのカンマ区切り値として表示されます。

[Volume Details]タブからオブジェクトストレージの詳細にアクセス

[ボリュームとオブジェクト]タブの*タブに、オブジェクトストレージの詳細と、ファイルとオブジェクトの両方のサービスレベルを含むサブスクリプションのボリューム情報が表示されるようになりました。[ボリュームの詳細]*タブで[オブジェクトストレージの詳細]*ボタンをクリックすると、詳細を確認できます。

2024年3月28日

[Volume Details]タブでのQoSポリシー準拠状況の表示の改善

[ボリュームとオブジェクト]タブの*タブで、サービス品質（QoS）ポリシーへの準拠がわかりやすく表示されるようになりました。以前は「AQoS」と呼ばれていた列の名前が「Compliant」に変更され、QoSポリシーが準拠しているかどうかが表示されます。また、ポリシーが固定かアダプティブかを示す新しい列 QoSポリシータイプ*が追加されました。どちらも当てはまらない場合は、列に「not available」と表示されます。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ]"。

Volume Summary（ボリュームサマリ）タブの新しい列と簡素化されたサブスクリプション表示

- [ボリュームとオブジェクト]タブの*タブに、[保護]というタイトルの新しい列が追加されました。この列には、サブスクライブ済みのサービスレベルに関連付けられている保護されているボリュームの数が表示されます。保護されているボリュームの数をクリックすると[ボリュームの詳細]*タブが表示され、保護されているボリュームのフィルタリングされたリストを確認できます。
- [Volume Summary]*タブが更新され、アドオンサービスを除く基本サブスクリプションのみが表示されるようになりました。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ]"。

[Capacity Trend]タブの[Accrued burst]の詳細表示への変更

[Capacity Trend]*タブの容量使用率棒グラフにカーソルを合わせると表示されるツールチップには、その月の発生したバーストの詳細が表示されます。過去1カ月間の詳細は表示されません。

Keystoneサブスクリプションの履歴データを表示するためのアクセスの強化

Keystoneサブスクリプションが変更または更新された場合に履歴データを表示できるようになりました。サブスクリプションの開始日を前の日付に設定して、次の情報を表示できます。

- [Capacity Trend]*タブでの消費量と累積バースト使用量のデータ
- ONTAPボリュームのパフォーマンス指標（*[パフォーマンス]*タブ）、

これらはすべて、サブスクリプションの選択した日付に基づいてデータが表示されます。

2024年2月29日

[Assets]タブの追加

画面に[Assets]*タブが表示されるようになりました。この新しいタブには、サブスクリプションに基づいてクラスタレベルの情報が表示されます。詳細については、を参照してください "[Assetsタブ]"。

[ボリュームとオブジェクト]タブの改善

ONTAPシステムボリュームをわかりやすくするために、[ボリュームの概要]*と[ボリュームの詳細]という2つの新しいタブボタンが[ボリューム]*タブに追加されました。[Volume Summary]*タブには、AQoS準拠ステータスや容量情報など、サブスクライブ済みのサービスレベルに関連付けられているボリュームの総数が表示されます。[ボリュームの詳細]*タブには、すべてのボリュームとその詳細が表示されます。詳細については、を参照してください "[ボリュームとオブジェクトタブ]"。

Digital Advisorでの検索機能の強化

Digital Advisor *画面の検索パラメータに、Keystoneサブスクリプション番号とKeystoneサブスクリプション用に作成された監視リストが表示されるようになりました。サブスクリプション番号または監視リスト名の最

初の3文字を入力できます。詳細については、を参照してください ["Active IQデジタルアドバイザーのKeystoneダッシュボードを見る"](#)。

消費データのタイムスタンプの表示

消費データのタイムスタンプ（UTC）は、* Keystone Subscriptions *ウィジェットの古いダッシュボードで確認できます。

2024年2月13日

プライマリサブスクリプションにリンクされているサブスクリプションを表示する機能

一部のプライマリサブスクリプションは、リンクされたセカンダリサブスクリプションを持つことができます。その場合、プライマリサブスクリプション番号は引き続き*サブスクリプション番号*列に表示され、リンクされたサブスクリプション番号は*サブスクリプション*タブの新しい列*リンクされたサブスクリプション番号*に表示されます。[リンクされたサブスクリプション]列は、リンクされたサブスクリプションがある場合にのみ使用可能になり、それらについて通知する情報メッセージが表示されます。

2024年1月11日

Accrued Burstに対して請求されたデータが返されました

タブの Accrued Burst のラベルが Invoiced Accrued Burst *に変更されました。このオプションを選択すると、課金対象のバーストデータの月単位のグラフを表示できます。詳細については、を参照してください ["請求済みバースト容量の表示"](#)。

特定の料金プランの発生した消費の詳細

_zero_committed容量のレートプランがあるサブスクリプションの場合は、* Capacity Trend *タブで消費量の詳細を確認できます。[Invoiced Accrued Consumption]*オプションを選択すると、課金されたAccrued Consumptionデータの月単位のグラフを表示できます。

2023年12月15日

監視リストでの検索機能

Digital Advisorで監視リストのサポートが拡張され、Keystoneシステムも対象になりました。監視リストで検索して、複数のお客様のサブスクリプションの詳細を表示できるようになりました。Keystone STaaSでの監視リストの使用の詳細については、を参照してください ["Keystone監視リストで検索"](#)。

UTCタイムゾーンに変換された日付

Digital Advisorの[Keystone Subscriptions]*画面のタブに返されるデータは、UTC時間（サーバのタイムゾーン）で表示されます。クエリの日付を入力すると、自動的にUTC時間であると見なされます。詳細については、を参照してください ["Keystoneサブスクリプションのダッシュボードとレポート"](#)。

解決済みの問題です

NetApp Keystone STaaSサービスの以前のリリースで見つかった問題は、以降のリリースで修正されています。

事象の説明	修正後	リリースで修正
日付範囲を選択する*開始日*フィールドには、*消費トレンド*タブに移動すると、デフォルトで将来の日付が表示されます。	固定（Fixed）	2024/09/04
AQoSポリシーの設定時にKeystone Collector管理TUIが応答しなくなる。	固定（Fixed）	2024/08/07
使用状況グラフには、* Capacity Trends タブの Capacity Trend *オプションから、前月の開始日と終了日として現在の日に対応する日付が選択されている場合、指定した1日の期間を超えたデータが表示されます。	使用状況グラフに、指定した1日の期間のデータが正しく表示されるようになりました。	2024年6月27日
MetroCluster構成が設定されていないサブスクリプションの場合、* CVO Primary と CVO Secondary のサービスレベルについては、Capacity Trend *タブで過去の累積バーストデータを確認できません。	固定（Fixed）	2024年6月21日
AutoSupportサブスクリプションの*[ボリュームの詳細]*タブに表示されるオブジェクトストレージの消費量の値が正しく表示されません。	オブジェクトストレージの[Consumed]の値が正しく表示されるようになりました。	2024年6月21日
MetroCluster構成が設定されているAutoSupportサブスクリプションの*[アセット]*タブでクラスタレベルの情報を表示できません。	固定（Fixed）	2024年6月21日
CSVレポートでKeystoneデータが正しく配置されていない*タブから生成された CSV レポートの[Account Name]*列に、カンマで区切ったアカウント名が含まれている場合 (,)。	KeystoneデータがCSVレポートで正しくアライメントされている。	2024年5月29日
使用量がコミット済み容量を下回っていても、* Capacity Trend *タブに蓄積されたバースト使用量を表示します。	固定（Fixed）	2024年5月29日

事象の説明	修正後	リリースで修正
タブの[Current Burst]*インデックスアイコンのツールチップテキストが正しくありません。	正しいツールチップテキストが表示されます。"現在消費されているバースト容量。これは、選択した日付範囲ではなく、現在の請求期間に適用されることに注意してください。"	2024年3月28日
AutoSupportサブスクリプションで、AQoSに準拠していないボリュームやMetroClusterパートナーに関する情報は、Keystoneデータが24時間存在しない場合は提供されません。	固定（Fixed）	2024年3月28日
1つのサービスレベルでのみAQoS準拠を満たす2つのサービスレベルがボリュームに割り当てられている場合、[ボリュームの概要]*タブと[ボリュームの詳細]*タブに表示されるAQoS非準拠ボリュームの数が一致しないことがあります。	固定（Fixed）	2024年3月28日
AutoSupportサブスクリプションの*[アセット]タブには情報がありません。	固定（Fixed）	2024年3月14日
階層化とオブジェクトストレージの両方のレートプランが適用される環境でMetroClusterとFabricPoolの両方が有効になっていると、ミラーボリューム（コンスティテュエントボリュームとFabricPoolボリュームの両方）のサービスレベルが誤って導かれる可能性があります。	正しいサービスレベルがミラーボリュームに適用されている。	2024年2月29日
単一のサービスレベルまたはレートプランを使用する一部のサブスクリプションでは、[Volumes]タブのレポートのCSV出力に[AQoS compliance]列が表示されませんでした。	コンプライアンス列はレポートに表示されます。	2024年2月29日

事象の説明	修正後	リリースで修正
一部のMetroCluster環境では、*[パフォーマンス]*タブのIOPS密度グラフで異常が検出されることがありました。これは、ボリュームがサービスレベルに正確にマッピングされていないことが原因です。	グラフが正しく表示されます。	2024年2月29日
バースト消費レコードの使用状況インジケータがオレンジで表示されていました。	インジケータが赤で表示されます。	2023年12月13日
[Capacity Trend]、[Current Usage]、[Performance]の各タブの日付範囲とデータがUTCタイムゾーンに変換されませんでした。	すべてのタブのクエリとデータの日付範囲は、UTC時間（サーバタイムゾーン）で表示されます。UTCタイムゾーンは、タブの各日付フィールドに対しても表示されます。	2023年12月13日
タブとダウンロードしたCSVレポートの開始日と終了日が一致していません。	修正しました。	2023年12月13日

既知の問題

既知の問題には、Keystoneサブスクリプションサービスの効果的な利用を妨げる可能性のある問題が記載されています。

現時点で既知の問題はありません。

既知の制限

既知の制限事項は、Keystone STaaSのサービスやコンポーネントでサポートされていない、または正しく相互運用できないプラットフォーム、デバイス、機能を示しています。これらの制限事項を慎重に確認してください

Keystone Collectorの制限事項

Keystone CollectorをvSphere 8.0 Update 1で起動できない

VMware vSphereバージョン8.0 Update 1を搭載したKeystone Collector仮想マシン（VM）をオンにできず、次のエラーメッセージが表示されます。

```
Property 'Gateway' must be configured for the VM to power on.
```

技術情報アートを参照してください ["vSphere 8.0 U1でKeystone Collectorが起動しない"](#) を参照してください。

Kerberosを使用してサポートバンドルを生成することはできません

Keystone CollectorのホームディレクトリがKerberosを使用してNFSv4経由でマウントされている場合、サポートバンドルは生成されず、次のエラーメッセージが表示されます。

```
subprocess.CalledProcessError: Command '['sosreport', '--batch', '-q', '--tmp-dir', '/home/<user>']' returned non-zero exit status 1.
```

技術情報アートを参照してください ["Kerberos対応のホームディレクトリでKeystone Collectorがサポートバンドルの生成に失敗する"](#) を参照してください。

Keystone Collectorが特定のネットワーク範囲内のホストと通信できない

Keystone Collectorが10.88.0.0/16ネットワーク範囲内のデバイスと通信できない `ks-collector` サービスは実行中です。技術情報アートを参照してください ["Keystone Collectorコンテナがお客様のネットワークと競合しています"](#) を参照してください。

Keystone Collectorでお客様のルート**SSL CA**証明書を確認できない

SSL/TLSトラフィックを検査するために環境内の境界ファイアウォールでSSL/TLSインスペクションが有効になっている場合、お客様のルートCA証明書が信頼されていないため、Keystone CollectorはHTTPS接続を確立できません。

詳細と解決方法については、を参照してください。 ["カスタムルートCAを信頼する"](#) またはナレッジベースの記事 ["Keystone Collectorが顧客のルートSSL CA証明書を検証できない"](#)。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。